

令和6年度 芸術科「音楽Ⅰ」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 1年 A組～E組
教科書	MOUSA1 (教育芸術社)	副教材等	クラシックギター・キーボード

1 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	歌唱①	「校歌」 ソルフェージュ	歌詞を暗譜して歌う。 楽譜を読んだり音を聴き取ったりする力を身に付ける。	観察・聴取 ワークシート
5	器楽① (キーボード)	「Lemon」 奏法を身に付ける	歌うことの楽しさを味わう。 キーボードの奏法について知る。 主旋律がはっきりと聞こえるように演奏する。	実技テスト 観察・聴取 実技テスト
6	器楽② (ギター)	奏法を身に付ける	各部の名称や姿勢と構え方について理解し、基本の奏法を学ぶ。	観察・聴取
7		「第三の男のテーマ」	タブ譜の見方を理解し、アポヤンド奏法を身に付ける。	実技テスト
9	歌唱②	歌曲 (外国語)	英語、イタリア語、ドイツ語の発音に親しみ、それぞれの原語の特徴を理解する。	観察・聴取 実技テスト
10	器楽③ (ギター)	弾き歌い 「日曜日よりの使者」	無理のない自然な発声を探求する。 ダイヤグラムの見方を理解し、ストローク奏法を身に付ける。	観察・聴取 実技テスト
11	鑑賞	総合芸術を鑑賞し 魅力を味わう オペラ「カルメン」	特徴的なリズムや旋律を学び、場面や登場人物と音楽の結びつきに気づきながら鑑賞の能力を高める。	観察・聴取 ワークシート
12	器楽④ (ヴァイオリン)	奏法を身に付ける	各部の名称や姿勢と構え方について理解し、基本の奏法を学ぶ。 簡単なメロディを弾き、楽器の音色について学ぶ。	観察・聴取 実技テスト

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
1	創作	旋律の雰囲気を変化させよう	リズムや拍子などを変化させ、どのようなイメージにしたいのかを考えながら変奏について学ぶ。	観察・聴取
2		「星に願いを」		
3	歌唱③	歌曲（日本語）	日本語のもつ語感や詩と旋律の流れに注意して表現する。	実技テスト

3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽、創作などで表している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価規準に従い総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

- ・実技、筆記等の試験は授業内で行います。
- ・教科書、ファイル、ノート、筆記用具は毎回必ず持参してください。